

地方自治体における情報システム（生活保護）の 標準仕様書改訂に向けた調査研究等一式

第3回監査WT（2023年10月26日） 事務局資料



Build Beyond As One.

第3回監査WT 次第

<日時・場所>

令和5年10月26日（木） 10:00～12:00 オンライン開催（Zoom）

<議題>

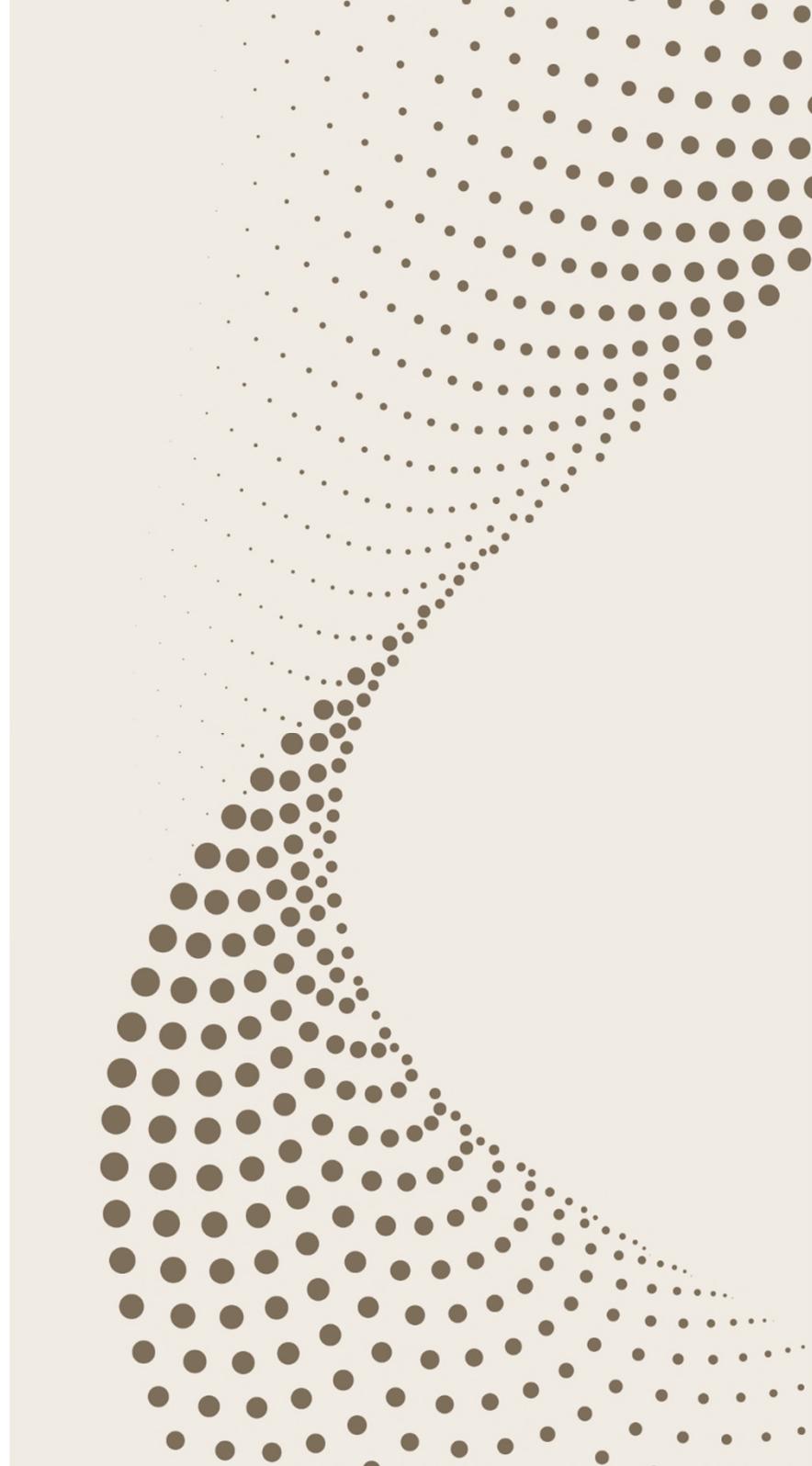
1. 監査WTの議題一覧
2. 監査業務のシステム化検討

<配布資料>

資料1 【監査】第2回監査帳票WT 事務局資料（本紙）

資料2 【監査】機能・帳票要件追加サンプル

1. 監査WTの議題一覧



1. 監査WTの議題一覧

1.1 監査WTの議題

- 本WTにおいては、7月から10月にかけて、計3回のWTを開催し、標準仕様書2.0版への改版対応を議論します（回数は現在の想定）。
- 本日の第3回WTでは、標準化する具体的な要件の方向性について検討を行います。

第1回
(7月)

自治体
ベンダ

1. 監査WTの目的
2. 監査業務のシステム化対象範囲について
3. 今後の監査WTの進め方について

この回における成果物

監査標準化方針（案）

機能要件（叩き台）への意見

本日

第3回
(10月)

自治体
ベンダ

1. 監査WTの議題一覧
2. 監査業務のシステム化検討

この回における成果物

監査標準化方針（確）

第2回
(9月)

自治体
ベンダ

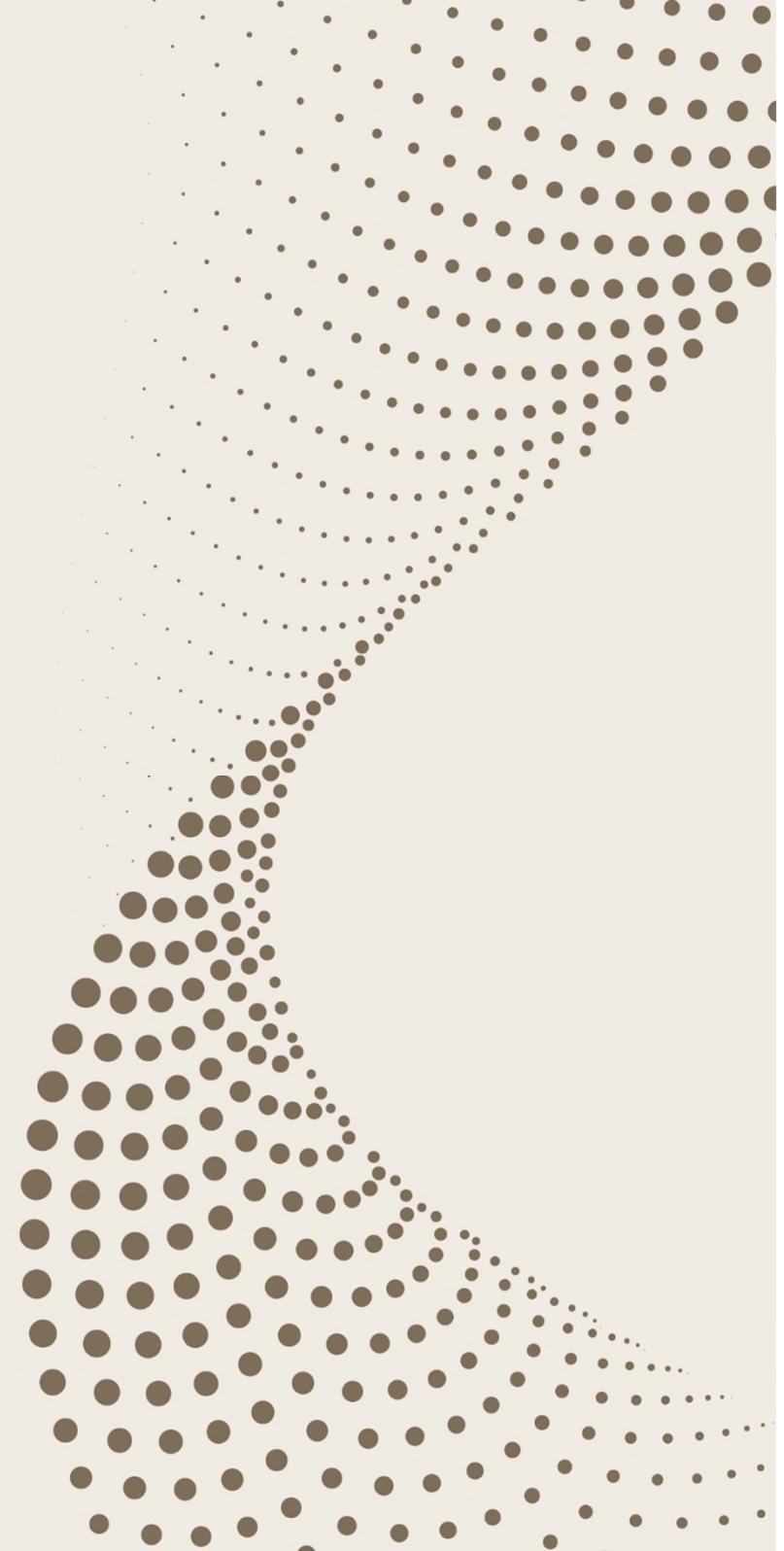
1. 監査WTの議題一覧
2. 監査業務のシステム化検討
3. 今後の監査WTの進め方

この回における成果物

監査標準化方針（確）

機能要件（叩き台）への意見

2. 監査業務のシステム化検討



2. 監査業務のシステム化検討

2.1 本日の議論の進め方

- 監査業務のシステム化検討については、前回WTの意見・結論の振り返り、事務局からの機能要件のたたき台の提示、たたき台への議論の順番で進めていきます。

本日の議論の進め方

第2回自治体・ベンダWTの振り返り

- ✓ 第2回自治体監査WT・ベンダ監査WTの結論の振り返りを行います

機能要件たたき台の提示

- ✓ 監査業務の標準化における機能要件のたたき台を提示します

たたき台に対する議論

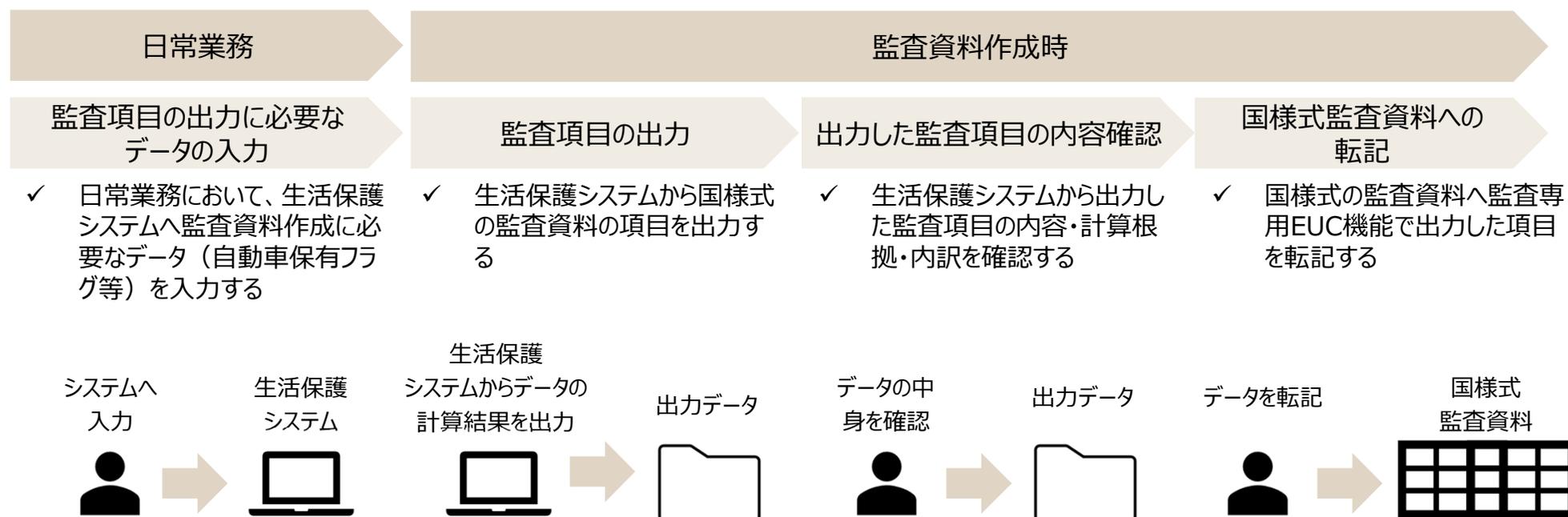
- ✓ 事務局が提示した機能要件のたたき台について、議論を行います

2. 監査業務のシステム化検討

2.2 第2回自治体WTにおける監査資料作成業務のイメージ

- 第2回自治体監査WTにおいては、EUC機能を用いて、データの入力、監査項目の出力、出力した監査項目の確認、国様式の監査資料への転記が可能になることを想定しておりました。

EUC機能を用いた監査資料作成業務のイメージ（自治体WT想定）

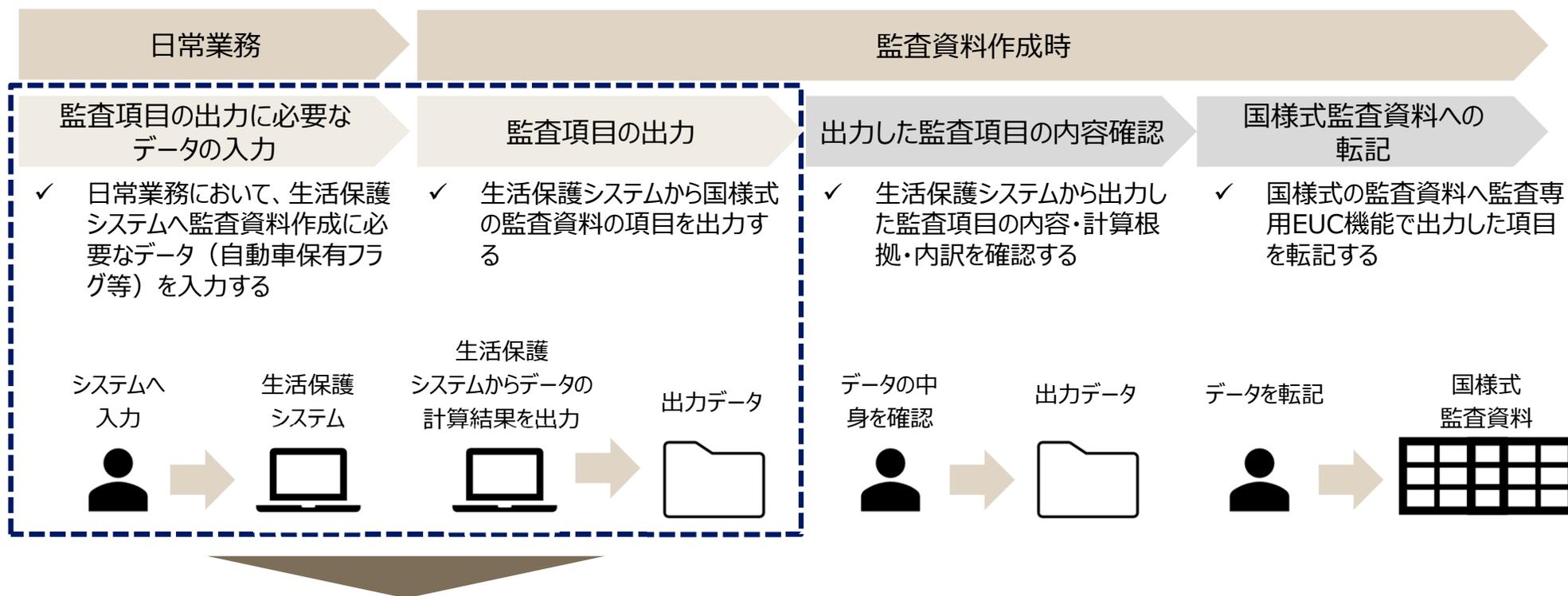


2. 監査業務のシステム化検討

2.3 第2回ベンダWTにおける監査資料作成業務のイメージ

- 第2回ベンダ監査WTにおいて、EUC機能による出力した監査項目の内容確認や、国様式の監査資料への転記は技術的な実現可能性が低いこと、監査項目の出力は実現可能であることが確認できました。
- 監査資料作成業務においては、EUC機能で実現が可能な監査項目の出力、監査項目の出力に必要なデータの入力を機能要件化します。

EUC機能を用いた監査資料作成業務のイメージ



- ✓ 監査項目の内容確認および国様式の監査資料への転記は、EUC機能における技術的な実現可能性が低いいため、監査資料項目の出力に必要なデータの入力、監査項目の出力を機能要件化します。

2. 監査業務のシステム化検討

2.4 監査専用EUC機能の機能要件

- 第2回ベンダ監査WTにおいて、一部の監査項目の出力については、出力するデータの時点および期間の設定が出来ること、出力項目を定義することが必要との意見がありましたので、監査専用EUC機能を機能要件化します。
- 監査専用EUC機能は、標準オプション機能としての機能要件化を想定しております。

監査専用EUC機能の機能要件

入力機能の機能要件（案）

機能ID	機能要件
監査関連 新規機能	自動車保有状況について、以下の情報を登録・修正・削除・照会できること。 ■管理項目 ・自動車保有状況(容認・否認・処分保留・不所持) ・自動車保有容認理由(事業用・公共交通機関が利用困難な場合等の通勤用・障害者の通勤等・公共交通機関が利用困難な場合等の通院用) ・世帯類型 ・世帯構成(続柄・世帯員氏名・年齢) ・車種 ・排気量(cc) ・年式 ・車の状況 ・保有場所 ・所有方法(所有・リース・借用) ・所有者 ・保有開始年月日 ・更新年月日等 ・一時抹消登録の有無 ・任意保険加入の有無 ・要件の確認日 ・使用目的(事業用・公共交通機関が利用困難な場合等の通勤用・障害者の通勤等・公共交通機関が利用困難な場合等の通院用) ・使用目的詳細 ・維持費の捻出方法 ・ケース診断会議の開催年月日

- ✓ 必要データの入力機能として、機能要件に管理項目を追加する

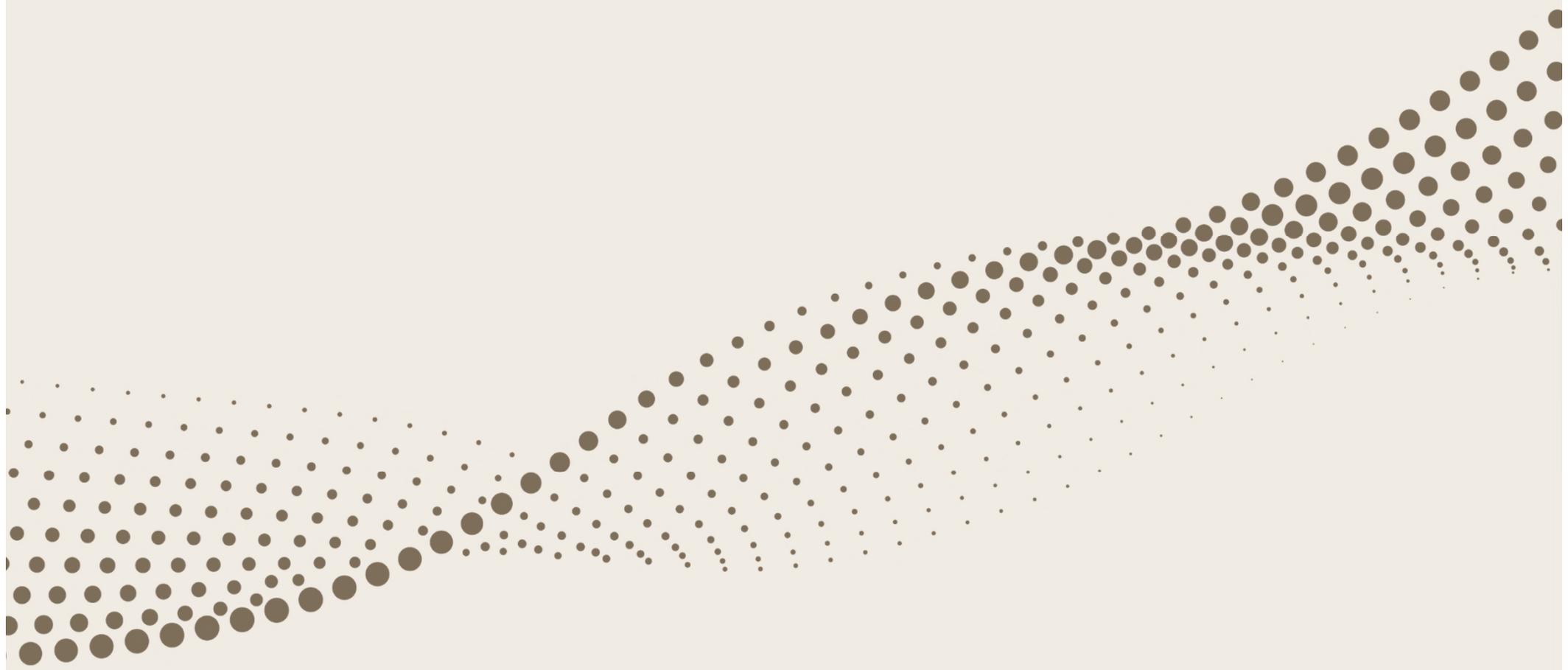
【議論】

- ✓ これまで説明した内容について、懸念点や質問がある場合は、意見を伺いたい。

出力機能の機能要件（案）

機能ID	機能要件
監査関連 新規機能	抽出条件にデータ抽出の日時、期間を指定できること。
監査関連 新規機能	自動車保有状況について、以下の情報をEUC機能で出力できること。 ■出力項目 ・自動車保有台数 容認 合計(件数) ・自動車保有台数 容認 事業用(件数) ・自動車保有台数 容認 公共交通機関が利用困難な場合等の通勤用(件数) ・自動車保有台数 容認 障害者の通勤等(件数) ・自動車保有台数 容認 公共交通機関が利用困難な場合等の通院用(件数) ・自動車保有台数 処分保留 合計(件数) ・自動車保有台数 否認 合計(件数) ・自動車保有台数 容認・処分保留・否認 合計(件数) ・総ケース数(件数)
監査関連 新規機能	自動車保有状況について、以下の情報をEUC機能で出力できること。 ■出力項目 ・自動車保有台数 容認 事業用 対象世帯一覧 ・自動車保有台数 容認 公共交通機関が利用困難な場合等の通勤用 対象世帯一覧 ・自動車保有台数 容認 障害者の通勤等 対象世帯一覧 ・自動車保有台数 容認 公共交通機関が利用困難な場合等の通院用 対象世帯一覧 ・自動車保有台数 処分保留 対象世帯一覧 ・自動車保有台数 否認 対象世帯一覧 ・総ケース 世帯一覧

- ✓ 出力データの時点・期間の設定ができることを記載する
(※データの時点保持については機能要件の備考および標準仕様書本編に記載予定)
- ✓ 機能要件内において、監査資料項目を「■出力項目」として定義し記載する
- ✓ 監査資料項目を計算等により算出した場合は、算出の根拠が確認できることを記載する



アビーム、ABeam及びそのロゴは、アビームコンサルティング株式会社の日本その他の国における登録商標です。
本文に記載されている会社名及び製品名は各社の商号、商標又は登録商標です。©2023 ABeam Consulting Ltd.



Build Beyond As One.®